

筑波大学 日本語教員養成課程（大学院課程）

筑波大学「日本語教員養成課程（大学院課程）」は、日本語教師に求められる言語や文化、日本語教育に関する知識・技能のほか、言語教育者として必要な文化多様性・社会性に対する態度を養うことを目的としています。人文社会科学研究群（博士前期課程）で開設する所定の科目 25 単位を修得した上で、最終修了審査申請書を提出し、審査に合格すると修了証が発行されます。国家試験である「日本語教員試験」の基礎試験が免除される要件となっています。

1. 受講者数

各年度 20 名

2. 受講資格

次の各号のいずれかに該当し、所定の手続きを経た者。

- 1 筑波大学大学院人文社会科学研究群に在学する者（休学中、留学中の学生の申請は認められません。また、他の研究群に在籍する学生は別途相談してください）。
- 2 筑波大学科目等履修生（大学院）として日本語教員養成課程への受け入れを許可された者。

3. 受講料

- 1 筑波大学大学院課程に在学する者は、筑波大学に納付する大学院課程の入学料・授業料に含め、別途徴収しない。
- 2 筑波大学科目等履修生（大学院）として受け入れを許可された者は、筑波大学に納付する科目等履修生の入学料・授業料に含め、別途徴収しない。

4. 出願方法

4-1. 大学院課程在学者

受講を希望する者は、春学期の授業開始日までに学習管理システム manaba（コース名「日本語教員養成課程／実践研修」）に自己登録し、「【様式 1】日本語教員養成課程（大学院課程）受講登録申請書」を下記の申請期間中に提出してください。受講許可は、下記の期日までに manaba を通して通知します。

提出先	manaba「日本語教員養成課程／実践研修」 (科目番号：xx25042 登録キー：6694638)
提出書類	【様式 1】日本語教員養成課程（大学院課程）受講登録申請書

(提出するファイル名の末尾に(学籍番号、氏名)を記入してください。)

申請期限 4月末日

受講許可通知期日 5月末

4-2. 科目等履修生希望者

受講を希望する者は、本学の科目等履修生(大学院)出願要領に沿って、指定の期間に出願をしてください。その際、「入学願書」の「履修目的」欄に、「資格取得(希望資格:日本語教員養成課程(大学院課程))」と明記してください。

なお、出願にあたっては必ず事前相談をお願いします。本サイトより「【様式1】日本語教員養成課程(大学院課程)受講登録申請書」をダウンロードし、下記の期間中にメールにて申請してください(提出するファイル名の末尾に(氏名)を記入してください)。メール件名は「日本語教員養成課程(大学院課程)受講登録申請」としてください。メール受領後1週間以内に確認の返信をしますので、確認メールが届かない場合は、再度ご連絡ください。受講許可は、下記の期日までに申請書提出時のメールアドレス宛に通知します。

事前相談提出書類 【様式1】日本語教員養成課程(大学院課程)受講登録申請書

事前相談申請期間 前年度2月1日~2月10日

メール件名 「日本語教員養成課程(大学院課程)受講登録申請」

メール送信先 office@japan.tsukuba.ac.jp

(筑波大学人文社会科学研究群国際日本研究学位プログラム
(博士前期課程)宛)

受講許可通知期日 3月末

5. 受講方法

下表に指定する科目から、必修科目を含む計25単位を修得する必要があります。

科目名	単位数		必要単位数
日本語教育原論	1単位時間	必修	1単位時間
日本語教育評価法	1単位時間	必修	1単位時間
日本語教育研究概論	1単位時間	必修	1単位時間
プロジェクト演習1A	2単位時間	選択必修	2単位時間
プロジェクト演習1B	2単位時間		
プロジェクト演習2A	2単位時間	選択必修	2単位時間
プロジェクト演習2B	2単位時間		

プロジェクト演習2C	2単位時間	選択必修	2単位時間
プロジェクト演習2D	2単位時間		
日本語教育概論	1単位時間	選択必修	16単位時間
日本語教育史	1単位時間		
日本語語用論研究	1単位時間		
日本語教育と社会言語学	1単位時間		
日本語会話教育法	1単位時間		
ICTと日本語教育研究	1単位時間		
日常会話のエスノグラフィー1	1単位時間		
日本語相互行為分析1	1単位時間		
日本語教育のための音声学・音韻論	1単位時間		
日本語教育のための文章論	1単位時間		
日本語教育のための第二言語習得論	1単位時間		
日本語教育のための文法研究	1単位時間		
日本語教育とデータ分析	1単位時間		
移民研究・国際人口移動論1	1単位時間		
移民研究・国際人口移動論2	1単位時間		
言語政策論A	1単位時間		
言語政策論B	1単位時間		
計量分析1A	1単位時間		
計量分析1B	1単位時間		
計量分析2A	1単位時間		
計量分析2B	1単位時間		
日本語相互行為分析2	1単位時間		
日常会話のエスノグラフィー2	1単位時間		
日本語文法論IA	1単位時間		
日本語文法論IB	1単位時間		
日本語文法論IIA	1単位時間		
日本語文法論IIB	1単位時間		
日本語談話論A	1単位時間		

日本語談話論B	1単位時間		
---------	-------	--	--

*選択必修の科目は同じ枠内の科目から必要な単位数を選択して受講してください。
隔年開講の科目もありますのでご注意ください。

6. 最終修了審査

5. に定める指定科目から所定の 25 単位を修得し（または当該学期期間中に修得見込みで）、修了証の発行を希望する者は、学習管理システム manaba（コース名「日本語教員養成課程／実践研修」）に、「【様式 2】日本語教員養成課程（大学院課程）最終修了審査申請書」を下記の申請期間中に提出してください。審査結果は下記の期日までに manaba を通して通知します。なお、合格者には修了証の交付をもって通知に代えることはありません。

提出先 manaba「日本語教員養成課程／実践研修」
提出書類 【様式 2】日本語教員養成課程（大学院課程）最終修了審査申請書（最終修了審査レポートの提出を含む）（提出するファイル名の末尾に（学籍番号、氏名）を記入してください。）

申請期限 12 月末日
審査結果通知期日 3 月下旬

7. 修了証の交付

大学院課程在籍者には、所属の学位プログラム事務室より修了証を交付します。科目等履修生のうち最終修了審査結果の合格通知を受けた者には、人文社会エリア支援室にて修了証を発行します。通知を受けてから 3 ヶ月以内に、人文社会エリア支援室に受け取りに来てください。なお、特別な事情で来室することができない場合には、下記問い合わせ先にご相談ください。

8. 問い合わせ先（対応時間 平日 9:00～12:15、13:15～17:00）

筑波大学人文社会エリア支援室

E-mail : jinsyainkyomu@un.tsukuba.ac.jp

住 所 : 〒 305-8572 茨城県つくば市天王台 1-1-1

筑波大学人文社会エリア支援室

筑波大学人文社会科学研究群国際日本研究学位プログラム・国際日本研究専攻事務室

E-mail : office@japan.tsukuba.ac.jp

住 所：〒 305-8572 茨城県つくば市天王台 1-1-1

人文社会科学研究群国際日本研究学位プログラム・国際日本研究専攻事務
室